



日本共産党 品川区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2022年5月29日  
No. 353

安藤たい作

ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索

twitter

@andotaisaku



再開発天国・品川



漫画：安藤たい作

## 再開発に1520億円の税投入

# 品川は税金による超高層再開発で23区トップ

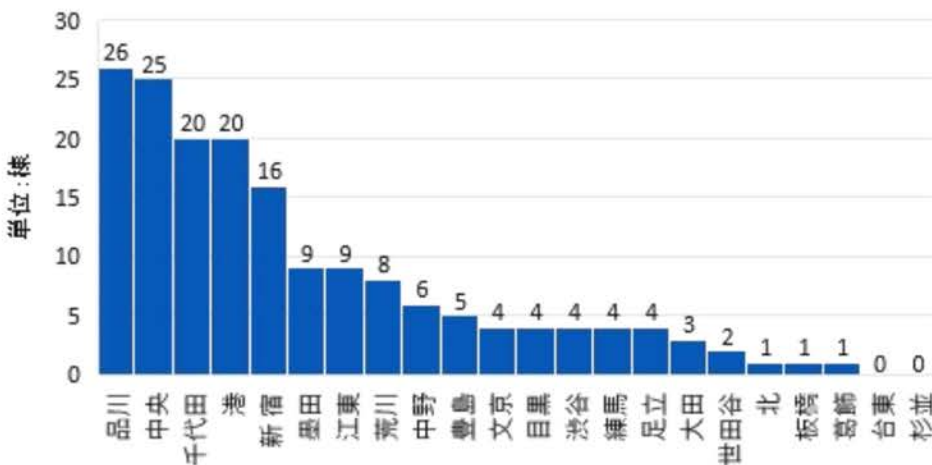
地方自治法では「住民福祉の増進」を自治体の基本的役割に掲げています。ところが、品川区政は高齢者や障害者福祉の施設整備率で23区最低水準にまで抑制するなど福祉を削減。更に2年前に長期基本計画を書き換え、福祉の文言を削り「助け合い」や「環境づくり」に置き換えるなど反省がありません。

一方、その長計で具体的な地域名を挙げ、更なる推進をうたっているのが、税金投入による超高層再開発です。23区で比較するとその特殊性がより顕著になります。

再開発で建設した超高層ビル棟数は26棟でトップ(下グラフ)。これまで再開発に投入した税金総額も1520億円余に達し、中央区に僅差で次ぐ2位で突出しています(裏面グラフ)。

区は「防災」「国際都市」にぎわい創出」の名の下、再開発を公共事業と位置づけ、総事業費の2〜3割の税金を投じて進めています。しかし近年では、地権者の声をないが

再開発により建てられた超高層ビル(\*)棟数の23区比較



\* 都市再開発法に基づく市街地再開発事業による最高高さ60mを超える建築物

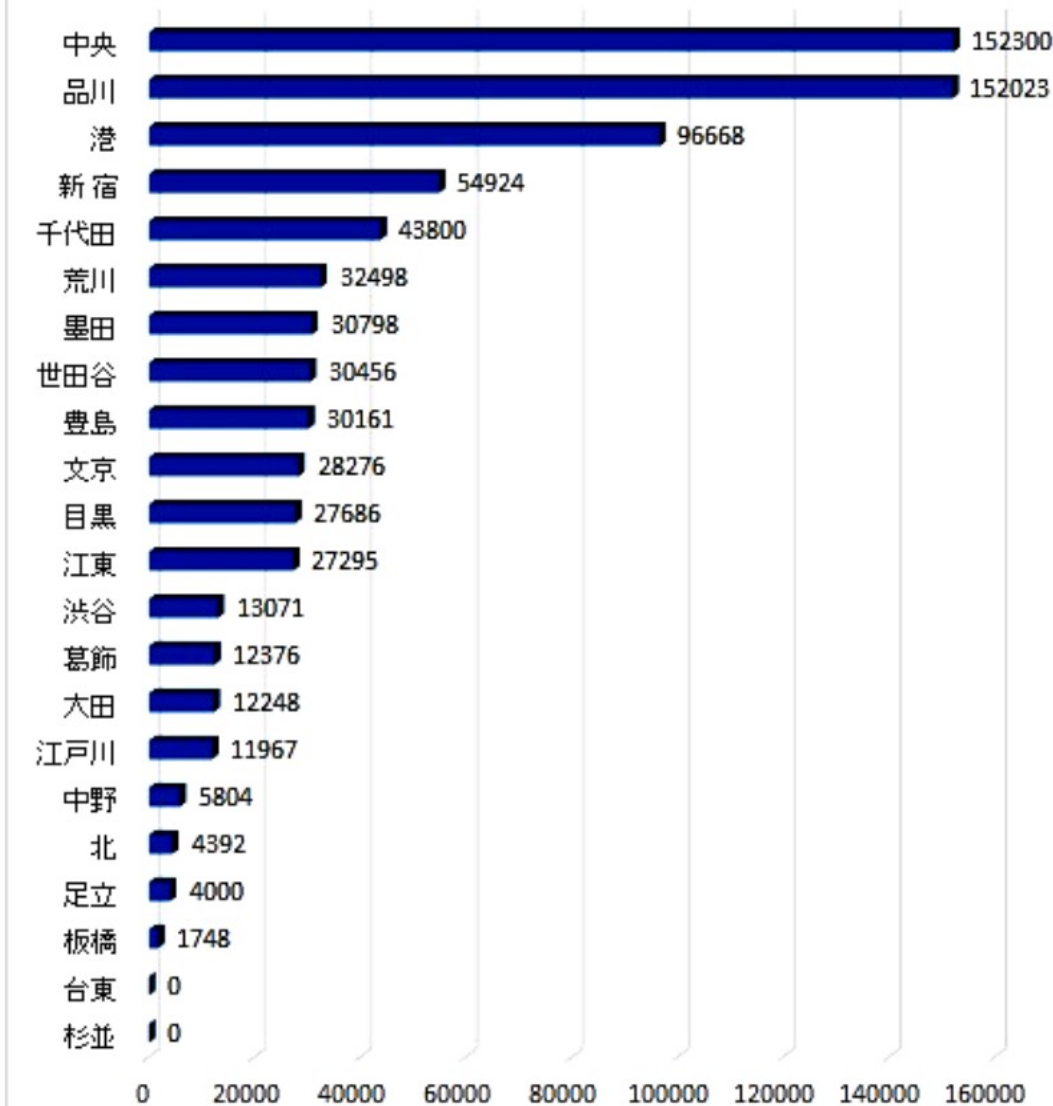
しろにし、周辺環境に大きな負荷を与える、開発企業の不動産利益のための超高層が区内各地で問題に。武蔵小山や大崎、大井町や戸越公園などの各駅近隣の再開発で地権者からも公然と反対の声があがっています。(裏面へ)

ニュースへのご感想も  
お気軽にお寄せ  
ください

区議控室 Tel 5742-6818/FAX 3778-3088  
事務所 西品川3-16-3 Tel/FAX 3491-3230  
taisakuando19740217@gmail.com

\* 当ニュースは、議会活動および区政に関する政策等の広報活動に要する経費等をまかなう「政務活動費」で発行されています

## 再開発へ投じられた補助金総額の23区比較



単位:百万円 \*国・都・区含む \*練馬区は「総額の算出が困難なため回答困難」と回答

1月には8つの住民団体が「住み続けられるまちづくりをめぐす品川区民の会」を結成し、開発企業の利益のための「まちづくりに」異議を唱え、住民合意のま

ちづくりを求める活動が広がっているのです。  
◆◆◆  
「福祉の増進」との使命を投げ捨て、住民を苦しめる再開発に

血道をあげる現区政は転換が必ず要です。

- 事業復活支援金の申請期限が6月17日に伸びました
- コロナによる家計急変世帯への10万円の臨時特別給付金は申請が必要です。9月30日締切
- 60歳以上の方に4回目ワクチン接種券が郵送されます

日本共産党

第三火曜・無料法律相談会 6月は6/21(火) 18:30~20:30

【会場】安藤たい作事務所 【主催】共産党品川地区委員会  
\*予約制(5742-6818(控室)または3491-3230(事務所))

お困り事がありましたら、上記日程に関わらず  
お気軽にご相談下さい。



安藤たい作プロフィール

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2019年～4期目へ。家族、妻・二女。